

日本伝統音楽研究センター第34回公開講座（平成24年度第1回）

ユネスコ無形文化遺産

だい もく たて

題目立への

誘い

中世芸能と

神事の世界

奈良の上深川で毎年10月12日に演じられる題目立は、日本の中世の語り物の姿を今に伝える貴重な神事です。主役として演じるのは土地の若者ですが、それを陰で支えるのが保存会や自治会組織です。本講座では、保存会や自治会の責任者をお招きし、準備の様子を報告いただきます。鑑賞への導きとなるよう、題目立の「言い」方の体験ワークショップを行います。

加えて、題目立の地理的、歴史的な位置づけ、および語りの様式的特徴を解明すべく、芸能史や語り物芸能、民族音楽学の専門家による短い講演を行います。

講座の一週間後に行われる神事を、より深く鑑賞をしたいと考えておられる方、どうぞご参加ください。

なお、この講座は座学講座で芸能全体の再現はありません。

日時 2012年 **10月6日(土)** 午後2時~午後5時

場所 京都市立芸術大学
日本伝統音楽研究センター合同研究室1（新研究棟7階）

参加費 1,000円 定員 60名（要予約）

申込期間 8月6日(月)から受付 ※定員に達した場合は締切ります

内容 企画構成 藤田隆則（日本伝統音楽研究センター教授）

第一部 奈良と中世芸能の伝承

- 講演1 西瀬英紀（国立文楽劇場）
- 講演2 沖本幸子（青山学院大学、芸能史）
- 講演3 時田アリソン（東京工業大学、音楽学）

第二部 インタビュー／ワークショップ（題目立保存会ほか）



（写真提供：藤田隆則）

- 阪急桂駅東口【セブンイレブン前の2番のりば】
京阪京都交通バス▶12・13・14・25・28系統に乗り約15分「芸大前」下車すぐ
※平日の日は毎時平均3本運行
- 阪急桂駅西口
市バス▶西1・西5・西8系統に乗り約20分「新林池公園」下車徒歩10分
- JR京都駅烏丸口
【C2のりば】京阪京都交通バス▶2・28系統に乗り約45分「芸大前」下車すぐ
【C5のりば】市バス▶73系統に乗り約45分「国道沓掛口」下車徒歩10分
- JR桂川駅
京阪京都交通バス▶11A系統に乗り約15分または12A系統に乗り約20分
「芸大前」下車すぐ
ヤサカバス▶1号系統（桂坂中央行き）に乗り約15分「新林池公園」
または「国道沓掛口」下車 徒歩10分

申込方法

はがき、FAX、電子メールのいずれかの方法により、①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号（FAX番号）、⑤「第34回公開講座」をご記入の上、お申込みください。

申込先 京都市立芸術大学 教務学生支援室（事業推進担当）
問い合わせ先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6 電話/075-334-2204 FAX/075-334-2241 E-mail/public@kcua.ac.jp